

# ごじょうめ

1月

No.822



あけまして  
おめでとうございます



朝市と城のある町

# 大海に向かつて

あけましておめでとうございます



五城目町長

佐藤 邦夫



あけましておめでとうございます

清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中に賜わりましたあたたかいご指導ご鞭撻に心から感謝申し上げますとともに、明けた今年が、明るく健やかな年となりますよう祈念申し上げます。

「帰」は、恒例の京都清水寺の、一年の世相をあらわす文字となりましたが、北朝鮮の拉致事件の発覚と被害者家族の帰国は、まさに衝撃的な事件でありました。アフガンの復興とテロ対策、イラクや北朝鮮の核疑惑と国連査察など、「戦争」という二文字がちらつく年越しともなりました。

内にあっても、長引く経済景気の後退低迷による国や地方の財政危機や、これとともに地方交付税の大削減、失業者の増大、市町村合併問題、いつこうに進まない構造改革や地方分権など、二十一世紀の国の姿や形や税財源制度なども示されることもなく、まさに内憂外患のまま新たな年を迎えることとなりました。サッカーワールドカップでの活躍や、小柴・田中両氏のノーベル賞受賞のニュースが輝く一年でもあったと思います。

このような状況にありながらも、町政は町議会のご指導と町民のご協力のもとに、所要の事業を推進することができました。念願とした日本海沿岸東北自動車道秋田道と、五城目八郎潟インターの供用開始、そして道の駅の開業は、当町を全国にPRすることとなりましたし、二十一世紀の当町農業を築いてゆく環境保全型農業の実証のスタート、環境保全林整備事業やほ場整備事業の推進などを図ることができました。中でも、猿田沢ナコ地区地すべり災害復旧対策事業が順調に進められ、年末避難生活の一時解除を果たすことができましたが、町民の皆様のご協力に重ねて感謝を申し上げる次第であります。

迎えた平成十五年は懸案でありました馬場目地区統合簡易水道事業、野田浦横町地区簡易水道事業の完成と供用開始を図るほか、幼稚園保育園の建設、全県植樹祭の開催、市中心市街地活性化事業計画の推進、新たなる企業立地促進と雇用対策、

農林水産物加工センターの建設などの事業実現を目指すほか、南秋広域廃棄物対策などの広域事業の推進を図つて参りたいと存じます。

また、市町村合併問題は現下の大きな課題であります。これまで、市民意識調査を実施するともにその結果について「臨時増刊号」にて公開させていただきました。これらを参考として行政、議会が一体となつて、その方向を求めて参りたいと存じますが、去る十二月定例会一般質問答弁のように、この町村合併を「町土のさらなる発展と市民福祉の維持向上のチャンス」として前向きにとらえ、取り組んで参りたいと存じます。

また、これとともに、厳しい財政状況下にかんがみ、第二次行財政改革大綱を策定し、よりよい行政システム、財政システム、民間活力の導入システム、政策評価システムの四分野から、思いきつた改革に着手して参りたいと存じます。また、少子高齢化社会を迎える地域と共に歩み、優れた風土形成と人材育成に貢献し、ふるさと発展の一翼を担い、人ひとの心の原風景を築いて参りました富津内小学校、富津内保育園、そして杉沢中学校、杉沢保育園が、その歴史に幕をひくこととなりました。万感胸にせまるものがあります。共に心をひとつとし歩み続けていただきました地域の皆様に心から感謝申し上げます。そして、この改革元年にあたり、町民の皆様の格段のご理解とご協力、ご指導を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

ふるさと五城目は、豊かな自然や資源、培われてきた歴史や伝統、多彩な産業群など、多くの優れた潜在能力や可能性を秘めた地でもあります。この地を誇りとし、夢や希望をかかげ、二十一世紀にはばたくふるさと建設をめざし、時代という大海に船出して参りたいと存じますが、これらの実現にあたっては、町民が相和し、協調し、また、議会行政が一体となつて前進することが大切であります。町議会の皆様、町民の皆様のさらなるご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げますとともに皆様の一層のご健勝を念じ、年頭のあいさつとさせていただきます。

# 今年は未年

ひつじどし

羊が家畜化されたのは今から八千年前以上も昔といわれています。馬が家畜化されたのが五千年前ですから、羊と人間との付き合いはかなり長いことになります。

西暦五百九十九年、推古天皇の時代に、百濟から二頭の羊が贈られたと、日本書紀に記されています。しかし、羊は乾燥した風土が好きなので、湿気の多い日本の気候には合わなかつたのでしょう、あまり繁殖しなかつたようです。近代になって政府は、消費が増加した羊毛の国内自給を図るために、綿羊（羊の別称）の飼育を奨励しました。ここでも、気候などの影響による試行錯誤はありました。次第に頭数も増え続け、多いときには全国で百万頭近くが飼育されていました。現在では、北海道などを中心に、「一万一千頭あまりとなつていています。羊には、「おとなしい」「群れになる」などのイメージがありますが、何よりも私たちが実感できるのは、ウールのセーターなど「羊製品」です。羊からは、衣・食・住に関する様々なものが作られています。羊毛は衣類や寝具に、毛脂はせつけんや化粧品に、肉は様々な肉料理に、革はバックや敷物に、腸はテニスラケットのガットに、乳はヨーグルトなどの乳製品に、といった具合です。十二支の中では比較的なじみの薄い羊でも、私たちの身の回りにはたくさ

んの羊がいるのです。

「羊」を用いたことわざがいくつかあります。

「多岐亡羊」は、わかれ道が多いために、逃げた羊を見失つてしまふという意味で、方針が多いために、どれを選んだらよいのか困つてしまふことです。

また、悩みを抱え、困っている人は「迷える子羊」にたとえられます。

昨年はサッカーW杯開催など明るい話題もありましたが、長引く不況など全体的には暗く厳しいニュースが続いた年でもありました。

今年は各個人が自分を見失わないよう、目標をしっかりと見定め、その実現に向かって頑張つていきたいものです。



## 回想2002

2002年も、楽しいことや悲しいこと、いろんなことがありました。

昨年の町の主な出来事を振り返ってみましょう。



- |   |  |
|---|--|
| 1月1日<br>3月28日<br>4月1日<br>4月17日<br>4月25日<br>5月31日<br>7月2日<br>7月14日<br>7月17日<br>7月28日<br>8月1日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2002年がスタート。</li> <li>・馬場目スポーツ少年団が「第33回全国ミニバスケットボール大会」に出場しました。</li> <li>・新世紀総合発展計画がスタート。</li> <li>・4月5日に逝去された加賀谷力司氏の合同葬儀・告別式が行われました。</li> <li>・寺田県知事が来町。「市町村合併トーク」が開催されました。</li> <li>・第40回全町植樹祭を開催。町道西野サイクリングロード線にツツジ300本を植樹しました。</li> <li>・町農業委員会委員の一般選挙が告示され、17人全員が無投票当選しました。</li> <li>・第13回秋田追分全国大会が開催され、羽後町の和賀由里子さんが優勝し、森鈴旗を手にしました。</li> <li>・五城目野球スポーツ少年団が秋田県大会で優勝。茨城県で開催された全日本学童軟式野球大会に出場しました。</li> <li>・町消防団の第7分団が「男鹿南秋支部消防操法大会小型ポンプの部」で優勝。全県大会に出場しました。</li> <li>・「悠紀の国五城目」が設立1周年を迎えました。</li> <li>・住民基本台帳ネットワークシステムがスタートしました。</li> </ul> |
|---|--|

# 「新年のご挨拶」

会長 伊藤 三千男

(十七期卒 町村出身)



輝かしい新年を迎えた、心からお喜び申し上げるとともに、皆様がご健康で、幸多き年でありますようお祈り申し上げます。

第十四回ふるさと五城目会総会も、皆様のご協力により、滞りなく、無事終えることができました。ただ昨年は、千代田さくら祭りが中止となってしまい、皆様と会う機会が一回少なくなつて、何か寂しく、物足りなさを感じさせた年だったように思います。

今年も昨年と大きな変化はないと思いますが、小さなご意見、小さな情報を大切にし、それをクローズアップして皆様に伝えていくことが大切なことを考えております。これまでその伝達方法としては、会報「やまゆり」であ

り、「広報ごじょうめ」でありました。

そして、昨年からはふるさと五城目会の「ホームページ」を開設いたしましたこと、皆様ご存知でしたでしょうか。

職業・地域・年齢と、違う各層の隅々まで情報を伝達し、その情報の一つでもお役に立てればと思っているところです。また、五城目出身者ならびに関係者を対象に、親ぼくを第一の目的としているわけですが、他にもつとお役にたてることがあるのでは無いかとの意見が、役員会の中でも出てきており、何から着手すべきかを、今、議論しているところです。

何を実行に移すにしても、根本は皆様の情報と協力が命であり、また、頼りであることは変わりはございません。たつた一つの情報、そしてたつた一回の出会いを喜びとし、さらに幸せを感じていただけますよう今後も発信し続けて行きたいと思っております。

何卒、今まで以上の理解とご協力をお願い申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

ふるさと五城目会のホームページのアドレスは <http://www10.ocn.ne.jp/~gojome/>



12月20日

9月8日  
9月28日  
10月10日

8月25日

8月16日

・馬場目スポーツ少年団が仙台市で行われた「東北ミニバスケットボール大会」に出場。優勝を果たしました。  
・ハンガリーの少年少女4人が来町。五城館や広青苑でバイオリンとチエロの演奏会を行いました。  
・全町体育祭が五城目小学校グラウンドで開催されました。  
・日本海沿岸東北自動車道昭和琴丘間が開通。五城目八郎潟ICも完成しました。  
・土橋傑さん(曙町)が韓国の釜山で開催されたアジア大会に日本代表として出場し、カヤツクフオア一、〇〇〇枚で銅メダルを獲得しました。  
・県立五城目高等学校の創立60周年記念式典が開催されました。

・国道285号線沿いに「道の駅五城目」がオープンしました。  
・町内に高速インターネット「ADSL」が開通しました。  
・町の清掃センターが「ダイオキシン類対策特別措置法」により運転できなくなり、可燃ゴミは秋田市総合環境センターで処分していくことになりました。  
・猿田沢・大ナコ地区地すべり避難ご家族四世帯への避難指示を一時解除しました。

# 今年も日曜議会を開催 58人が傍聴 一般会計補正予算など 21議案を原案通り可決・同意



平成14年第4回町議会定例会が、12月8日の日曜日から12日までの5日間の日程で開かれました。

今定例会では、昨年に引き続き日曜議会が開催され、当日は58人の方が傍聴されました。

会期中、初日の8日は、町長からの行政報告があり、その後、伊藤英紀議員、佐藤成孝議員、石川交三議員、荒川達雄議員、大石フサ議員が一般質問を行いました。

9日には議案上程を行ったほか、11日まで各常任委員会を開催し、最終日の12日には本会議を行いました。

本会議では、「定住促進条例の一部を改正する条例」や「平成14年度一般会計補正予算」などの21議案が原案どおり可決・同意されました。

ここでは町長からの行政報告を抜粋して紹介します。

### 可決された主な議案

- ▷定住促進条例の一部を改正する条例制定について(地方交付税の削減など、財政状況が変化したため、現行の助成額を一部減額しました。)
  - ▷一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について(人事院給与改定勧告に基づき、町職員の給料月額の引き下げ、期末手当の支給割合の引き下げ、特例一時金の廃止などを行いました。)
  - ▷介護保険条例の一部を改正する条例制定について(平成15年度から17年度までの3年間の保険料基準月額を現行の3,000円から3,900円に改定しました。)
  - ▷人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求ることについて(現委員の伊藤惠朗さんが平成15年2月28日で任期満了となりますので、再度委員に推薦します。)

年間給与は、民間との実質的な均衡を図るため、不適切部分について、期末手当の額で調整することとされていて、平均年間給与は四年連続の減少（マイナス一・三割）となります。

人事院勧告に基づく当町職員の給与については、平均月額で一・九割の減、平均年間給与では一・一割の減と試算しています。

町内会長会の事業として隔年実施している地区町政座談会は、十月十五日の内川地区を皮切りに、十一月八日の

秋の朝市きのこまつりに  
七千人が参加

九月六日、町雇用開発セミナーを五  
城館で開催しました。

行政、町内企業、商工会、ハローワーク  
ーク、高校生をもつ親や、五城目高校  
の教職員が集まり、最近の雇用情勢の  
把握、新規学卒予定者の雇用促進や  
地域の活性化などについて意見交換を行  
いました。

十月二十一日には秋の馬場日岳清掃登

れる循環式浴槽の気泡発生装置の使用禁止を定めた「県公衆浴場法施行条例及び旅館業法施行条例の一部改正」について、十一月二十六日、これまでの装置の使用実態などを確認するため、秋田中央保健所が赤倉山荘を訪れました。

条例では、毎日水を入れ替えれば循環浴槽でも、気泡装置を使えることになつてますが、燃料費や人件費の負担が大幅に増えると予想されることから、使用を中止することとしました。

馬川地区をもつて終了しています。  
今年度は各地区からの要望などを聞  
かせていただくだけでなく、最重要課  
題である市町村合併に関する懇談会を  
開かせていただき、合併に対する町の  
考え方を説明しました。

当曰、聞かせていただいた要望など  
については、現在の財政状況下では厳  
しいものがありますが、精査・検討を  
加え、できる限り、期待にそえるよう  
努力します。

山を行いました。当曰は秋晴れの天候で、町内外から四十六人の登山爱好者が参加し、登山道周辺の「ミ拾いを行いました。十月二十日に行つた秋の朝市きのこまつりでは、子ども大翔太鼓の演奏や抽選会を行い、小学生による朝市体験学習、だまこもち、キノコ汁、桶そばなどの食のコーナーも設けました。朝市通りは、これまで最高と思われる約七千人の人出で賑わいました。

地区町政座談会を開催しました

總務課



富津内保育園と杉沢  
保育園については、来  
年度から富津内小学校  
が統合することから、  
話し合い、園児数の減  
少や今後の入園見込み  
園舎の老朽化などの課題  
についても結論を出す時  
期と考え、保護者の方々と保育士を交えて  
います。

保健介護支援センター（ケアセンタ）  
一五城目）で実施した検診には、基本  
検診で「四四三人、大腸で「九八  
一人、胃部で「七九九人、結核検診  
は「三〇六人、泌尿器検診は五六七  
人が受診されました。  
今年度から五年間、四十歳以上七  
〇歳までを対象に五歳ままで肝炎ウ  
イルス検査を行つたところ、B型肝炎  
は二七四人、C型肝炎は「七三人の受  
診者がありました。

早朝検診の申込者の延べ総数は一  
一、九〇四人で、そのうち受診者の延  
べ総数が九、六四三人で、受診率は八  
一・〇%です。

また、早朝検診後に実施した婦人病  
検診は「四六三人、骨粗しよう症に  
は一六〇人の方が受診されています。  
介護保険事業が制度開始から三年  
目を迎えて、今年度は、介護保険事業計

保険介護支援センター（ケアセンタ  
一五城目）で実施した検診には、基本  
検診で「四四三人、大腸で「九八  
一人、胃部で「七九九人、結核検診  
は「三〇六人、泌尿器検診は五六七  
人が受診されました。

今年度から五年間、四十歳以上七  
〇歳までを対象に五歳ままで肝炎ウ  
イルス検査を行つたところ、B型肝炎  
は二七四人、C型肝炎は「七三人の受  
診者がありました。

早朝検診の申込者の延べ総数は一  
一、九〇四人で、そのうち受診者の延  
べ総数が九、六四三人で、受診率は八  
一・〇%です。

また、早朝検診後に実施した婦人病  
検診は「四六三人、骨粗しよう症に  
は一六〇人の方が受診されています。  
介護保険事業が制度開始から三年  
目を迎えて、今年度は、介護保険事業計

## 介護保険料の値上げを検討しています

### 福祉保健課

画と老人保健福祉計画の見直しの年となり、計画策定委員会を四回行い、計画について審議をしていただき、このたび計画案がまとまりました。

現在、この計画案をさらに精査して、成案としてまとめの作業を行つてあります。

この計画見直しによって、平成十五年度から平成十七年度までの三か年の第一号被保険者の保険料も見直しされることになります。

今後、要介護認定者の増加により、介護給付費も増加を続けるものと見込まれることから、これまでの基準月額三、〇〇〇円から三、九〇〇円に値上げせざるを得ない状況となつています。また、保険料の値上げに併せて、低所得者に対する配慮も必要と考え、国の三原則に沿つた減額の要綱も整備していくことがあります。

介護保険は、ここしばらく右肩上がりに推移していくものと予想され、第一号被保険者の保険料だけでなく、第二号の分や公費（国）五割、県二二・五割、町一二・五割）に建設され、国・県補助金や過疎債を投入した施設であるために、補助金返還や過疎債の繰上げ償還などが発生していくことから、今後、施設の利活用を含めて、県とも相談しながら検討を進めしていく必要があります。

これらのことから、この二つの保育園については、早い時期に結論を出して、みなさんに周知を図つてていきます。

明を行いました。  
保護者からは統合に対する理解を得ました。

杉沢保育園は、現在園児が五人いますが、来年度は、そのうち四人が卒園し、園児数は一人のみとなります。  
地域の出生状況を見ても、今後、入園児の見込みが立たず、存続が憂慮されています。

このことから、保護者と保育士を交えた話し合いを行つた結果、保護者から、馬場保育園に統合という線で大方のご理解をいたきました。

しかし、杉沢保育園は、平成四年度えた話し合いを行つた結果、保護者から、馬場保育園に統合という線で大方のご理解をいたきました。  
社会福祉施設整備についても予算を編成する方針が打ち出されました。また、平成十五年度の施設整備費の執行については、引き厳しい状況にあると聞いています。このことから、早期着工し、平成十五年度中の完成を目指すならば、今回の追加協議に手を挙げ、事業採択していただくことが協議の希望を伝えました。

念願であつた日本海沿岸東北自動車道昭和琴丘間の開通式が、九月二十八日に行われました。

五城目八郎潟インターチェンジの開通により町に大きな効果があるものと

## 町長の主な予定（1月）

- 5／消防出初式  
(町内・広域五城目体育館)
- 6／官庁仕事始め
- 6／交通指導隊初出式
- 9／市町村合併に関する意見交換会  
(秋田市)  
郡町村会負担金審議会（秋田市）
- 10／町商工会新春賀詞交歓会  
(ガーデン松竹)
- 15／湖東総合病院運営委員会  
(ガーデン松竹)
- 17／女性議会（役場）
- 24／知事を囲む新春の集い（秋田市）
- 25／全県中学校招待バスケットボール五城目大会（広域五城目体育館）

## 「道の駅五城目」が十一月八日に開所 建設課

念願であつた日本海沿岸東北自動車道昭和琴丘間の開通式が、九月二十八日に行われました。

五城目八郎潟インターチェンジの開

期待されます。今後も日本海沿岸東北自動車道の全線開通が早期に実現出来るよう活動を続けていきます。

十一月八日、県内で二十二番目となる「道の駅五城目」の開所式を行いました。道の駅は、ドライブの疲れを癒す休息のためのパーキングであるとともに、その地域の文化や歴史、特産物を紹介する情報発信の場としても利用出来ます。隣接している農林水産物販売・食材供給施設「悠紀の国五城目」といっしょに、利用拡大を図るためにさらに努力をしていきます。

工事の発注状況は、十月三日に金ヶ沢線側溝改良工事、樋口下樋口線側溝改良工事、十月十六日には公共下水管路施設工事設工事、十一月十九日には高崎前田線道路改良工事、矢場崎下台線道路改良工事、蓬内台公民館線道路改良工事、鎧沢線道路改良工事、十一月二十一日には公井下水道管路施設工事一件、神明前団地排水設備改築工事をそれぞれ入札し、工期内完成を目指して工事を進めています。

県関係の工事は、九月十七日に秋田八郎潟線恋地区雪崩防止柵工事、九月二十四日にはクロビン沢川通常砂防工事、十月八日には秋田八郎潟線北ノ又地区現道舗装工事、十一月二十六日には国道285号田町地区道路改築工事がそれぞれ発注されています。

## 平成十四年度の一等米比率は七三・六六

**農林課**

今年の水稻の作柄概況は、東北農政局秋田統計情報事務所の十月十五

日現在の発表では「九九」の平年並みで、出荷状況は十一月二十日現在、六〇キロ当たり八万六千七十九俵、昨年度の出荷数量八万七千五百二十八俵を千四百九十九俵下回っています。

一等米比率は、出穂後の日照不足と長雨の影響で充実不足や未熟米の混入、カメムシによる斑点米の影響で、七三・六六と昨年の八四四を下回る結果となっています。

転作大豆については、十一月上旬からの降雨、降雪等の悪天候により、収穫作業が大幅に遅れ、減収や品質低下が憂慮されることが、農家所得の減少を最小限に抑えるため、水田農業経営確立助成に係る特例措置および支援対策を、国・県にお願いしています。

県営工事の発注状況は、森山生活環境保全林整備事業の管理車道が九月十一日、ダム工が十月十六日、水沢予防治山事業のダム工と流路工が九月十一日、恋地区予防治山事業のダム工と土留工が、十一月六日発注され、順調に工事が進められています。

関係地域の皆さんには、道路掘削や通行上、大変な不便や迷惑をおかけますが、事業を理解いただきご協力をお願いします。

## ゴミの減量化を 最重点に推進します

**町民生活課**

ダイオキシン類の規制強化により、

十二月二日から町の燃えるごみの焼却を秋田市にお願いしていますが、町民の皆様にはごみ収集日の変更や集積所のとりまとめなどご協力いただけます。

き感謝いたします。

ごみの出し方については、チラシや広報、説明会など、いろいろな機会をとらえ啓蒙・啓発をしてきましたが、残念ながら今現在も、ごみ袋に名前を書かないで出すなど、ごみの出し方のルールを守っていない方が見受けられます。町内会やそれぞれの集積所の単位で、ごみの出し方を徹底されるようお願いします。

広域廃棄物処理対策については、男鹿市、若美町の離脱を踏まえ、南秋広域で、新しい枠組みについての検討をしてきました。

十月二十五日、天王町・昭和町・飯田川町・井川町・八郎潟町・大潟村・五城目町の七町村で「南秋広域廃棄物対策協議会」を発足し、今後は広域のごみ処理対策を検討していくことになります。

協議会では、十一月二十日付で秋田市へのごみ処理について、湖南衛生処理組合、その他各町村ごとにそれぞれ委託契約を締結しました。湖南衛生処理組合の既存炉の改修を行い、南秋七町村のごみを湖南地区衛生処理センターへ処理できるよう検討していましたが、一日平均十四トンのごみを運用として欠かせないもので、今後展開される資源循環型農業推進事業の推進にも役立つものと考えています。

そこで、ごみの減量化を最重点施策とし、各町村がそれぞれ取組むこととし、新しい炉の建設についても並行して計画を進めるべきとの意見交換が行われました。

また、既存炉の改修費の負担についても、今後、さらに協議を進めて行います。

ごみ処理の原点は減量化にあり、町

では平成十四年四月から古紙類の分別収集を始め、月平均で十トン、年間で百二十トンの減量効果が予想されます。町民の皆さんとの協力に深く感謝いたします。

しかし、ごみの減量化を進めるためには、燃えるごみの約六割を占める「生ごみ」対策が最も重要で効果的と考えられ、生ごみの重量の九割である水分を、どれだけ多く除去することができるかが課題となります。

そこで、家庭でできる「水切り」を効果的に進めるために、水切りバケツの活用を図り、徹底した生ごみの水切りを行っていきたいと考えています。

水切りバケツは、資源循環型農業推進事業の生ごみみたいい肥化でも、水切りバケツは、資源循環型農業推進事業の生ごみみたいい肥化でも、水切り

## 各種訓練や運動を展開し 火災予防に取り組みます

**消防本部**

十一月三日から九日まで「秋の火災予防運動」が全県一斉に展開され、町消防団では、担当区域の防火査察や消防団幹部教養研修として礼式訓練などを行いました。

また、消防署では、各事業所の立入検査や一般家庭の防火査察、火災予防組合による防火キャラバンなど、関係機関との連携を図りながら防火啓蒙運動を展開しました。

これから冬期間は、暖房器具の使用も多くなり、年末年始をひかえ、あわただしくなります。なおいつそう火災予防に注意をしていきます。

## 市町村合併に対する 基本的認識

市町村合併を判断する上では、単に財政論的な見地からだけではなく、総合的な見地から考察するべきものと考えております。

・地域住民の暮らしの安定や、その将来、町土の発展に希望や展望が描けるのか。  
・互いに目指すべき共通の目標や将来像を共有できるのかどうか。  
・地域の特性や特質が育まれ、自然や環境の維持、地域産業の創出、維持発展が望めるのか。

ということを考えられます。

## 市町村合併の枠組み

この三つの基本的な考え方は当初から掲げており、この認識は現在も変わつてはいないし、これをもとに合併問題に取り組んでいるところです。町民との各地区での合併に関する懇談会では、町が中心的な地形に位置し、中心として成り立つて、いける町の形成を築き、かつまた、中心的な役割を担えるような合併を望むとする圧倒的な声がありましたが。この三つの基本的認識と町民の声などを総合的に捉えて考察するとき、

・町が実質的に吸収されるような懸念のある大規模合併は選択すべきではない。

・単独立町では、町としては守りの体制となり、将来の発展は望めない。

・合併をひとつのチャンスとして捉え、町民福祉の維持向上を図り、町土発展を図るという戦略的な政策展開ができる可能性を求めていくべきという考え方のもとに、平成十七年三月ということをひとつ想起しながら、まず足元からしっかりと固め、そして次なるステップの合併に対応する。

## 市町村合併の判断

行政長としては、町民との懇談会や町民意識調査結果などを通じ、「合併すべきである」と判断しています。十二月中に、これらを総合的に検討させていたとき、行政としての結論を出し、その結果を踏まえて、議会との協議に入り、最終的に議会と行政が一体となって、合併に対する最終結論を出したないと考えております。

市町村合併に関する町民意識調査の結果として、湖東部五町の選択割合は約三〇%で、五〇%を超えておらず、それだけ多様なものがあると受け止めています。

南秋田郡のこれまでの信頼関係や連携、培われてきた多くのことがらを無にすることはいかがかと思いますし、また、ごみ・水の問題等の広域的事業もあります。今後その枠組みを維持していくことが重要であり、「郡」のこれまでの連携を維持して行くことを考えれば、湖南三町（天王町、昭和町、飯田川町）、湖東三町（五城目町、八郎潟町、井川町）を機軸とした合併のあり方がより現実的であり、これを第一段階の取り組みとしてスタートすべきと考えています。

これから取り組み

町としては、合併をする場合には、八郎潟町はすべてのパターンに入つておらず、「基礎単位」にして位置付けています。行政事務レベル協議をスタートさせることについて、町議会の了解を得たとき、十二月四日に八郎潟町を訪問し、話し合いを行いました。この両町協議をベースとして、やがて他にも働きかけつつ、南秋田郡内で先導的な役割を果たして行きたいと考えています。

今後、両町において行政事務レベルでの合併に対する可能性や問題点を探りながら、町民力・議会力・行政力を結集する必要がありますが、合併特例法の期限となつて平成十七年三月までの合併を意識した場合、平成十五年二月頃には関係町村との協議により、任意の合併議会を立ち上げ、五月頃をめどに法定合併協議会を設置するような考え方を持つており、これを基本に据えて取り組んで行きたいと考えていますので、今後もなお一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

# 地区・町政座談会 が開催されました

十月十五日から十一月八日にかけて、町内会長会

主催の地区町政座談会が開催されました。

町政座談会では、それぞれの地区で抱えている問題や要望が提起され、それに対する対応策など、意見を交換しました。

町では、皆さんからの意見や要望を取り入れ、まちづくりに生かすよう考えていました。ここでは、各地区で話し合われた、主要な要望、質問とその回答を抜粋して紹介します。



## 内川地区町政座談会（十月十五日開催）

Q 県道四号線の改良工事を促進してください。

A 浅見内地区の側溝整備は一部工事が実施されています。湯ノ又から黒土間のカーブの拡幅についても現在測量調査が行われています。早期改良整備に向けて今後も要望活動を行います。

Q 携帯電話の受発信範囲を広げて欲しいのですが。

A 通話不可能な地区的解消は各社の営業努力に期待していますが、現在の状況では、まだめどがたつていません。国道や県道が通っていて、日常生活に大きな影響がありますので、県にも携帯電話の通話不可能な地域解消の取り組みを強化するようお願いしています。

## 大川地区町政座談会（十月十七日開催）

Q 町道樋口下樋口線の曙町区域を改良舗装してください。

A 路盤が軟弱なことから安定処理加工を行いたいですが、三〇〇kg工事するには約一、八〇〇万円ほどかかります。町単独事業では財政上一年では無理であり、二年から三年で工事を行いたいと思います。

Q 西野矢場崎線の道路改良を要望します。

A この路線は、大型店の開店、高速道路の開通などにより大変交通量が増大しています。今、町では国庫補助事業で西野海老沢線、下山内小倉線の工事を実施しており、これらの工事完成後、国庫補助事業により、西野矢場崎線の工事を実施するため、計画しているところです。

## 富津内地区町政座談会（十月十六日開催）

Q 中津又地区簡易水道を早期に実現してください。

A 高千穂水の水源である湧水量を調査した結果、下流地点の河川表流水を取水するのが良好と判断されました。しかし、下流地点から取水する場合、水利権を得ることが困難であることから、町上水道全体を考えながら上水道計画に入れて整備していきます。

Q 国道二八五号線改良工事（大手／落合間）を早期に実現してください。

A 県では三ルートの計画を示しており、早くルートにしほって、行政・地区住民が一体となって早期整備を県に要望したいと考えています。

## 森山地区町政座談会（十月二十二日開催）

Q ゲートボール場周辺の憩いの広場を広げてください。

A 拡幅するとなれば、用地関係者は五人、拡幅面積は三、〇一六平方㍍になるようです。現在の面積が二、九〇五平方㍍であり、ほぼ倍となります。用地取得をして、一般財源で整備するには極めて厳しいものがあります。

Q 公共下水道を早期に着工してください。

A 岡本・野田地区は早ければ平成二十年度から着工する予定となっていますが、町の財政も厳しく、隣町との行政界を越えての処理区域の調整も必要であり、年度がずれ込む場合も考えられます。

# 馬場目地区町政座談会（十月三十日開催）

# 五城目地区第二回町政座談会（十一月六日開催）

# 馬川地区町政座談会（十一月八日開催）

Q 秋田八郎潟線を早期に改修してください。

A 北ノ又から仁別間は、毎年少しづつ工事が進められていますが、先が見えない状態です。今後も早期改良整備における要望活動を行います。落合から北ノ又間の道路改良は、緊急を要することから早急に要望します。

Q 馬場目川の川底が低下し、集水に苦労しています。

A 取水対策には工作物が必要となることがあります、県河川砂防課へ土地の占用と工作物の新築・改築申請届けをしなければなりません。この場合、既存施設への国・県の事業としては農業用施設災害復旧事業しかなく、受益者の負担となります。

全体的な河川の床止工は現在考えていませんが、今後、河床の低下が著しく護岸などに支障が出るようであれば、調査を行いたいと思います。

## 五城目地区第一回町政座談会（十一月五日開催）

Q 五城目保育園移転後の跡地利用をどのように考えていますか。

A 図書館などの公共施設の建設用地や、災害時の避難場所を兼ねた公園、住宅地として分譲するなどいろいろ考えられます。現段階で利用方法は決まってはいませんが、住民の方々の意向や議会から意見をいただき、総合的に検討していきます。

Q 国道二八五号線沿いの町営駐車場から朝市までの道路を整備してください。

A この路線は朝市に通じる重要な路線です。現在、商工観光課で進めている中心市街地活性化事業との兼ね合いもあり、この事業で整備できるよう協議していきます。

Q 国道二八五号線の林子巻線入口の道路改良工事と田町旧県道線の舗装工事の見通しは。

A 交差点が変則的な状態ですので、県に改良工事を要望したいと思います。また、舗装工事については計画的に実施していきたいと考えております。

Q 駄館公園の未整備区域の今後の見通しは。

A 秋田国体開催により予算獲得が厳しい状況ではあるが、県から平成十七年度より予算配分をしてくださると回答をいただいております。

## 五城目地区第三回町政座談会（十一月七日開催）

Q カラスが増え、迷惑しています。

A カラスは法律により規制保護されていることから、以前、許可をいただき捕獲したことがあります、期待された効果を得ることができませんでした。

対策の一つとして、カラスが生ごみをえさにしないよう、ごみの出し方を徹底していきます。

Q 朝市通りに流雪溝（融雪溝）を設置してください。また、除雪後の排雪をお願いします。

A 流雪溝の設置は相当な予算が必要となり、現段階では財政も厳しく設置は困難な状態にあります。また、除雪後の排雪は支障のないように回数を多くして対処していく必要があります。

Q 館越から馬川交流センター区間の道路と歩道を整備してください。

A 県に再三要望していますが、まだ手付かずの状態です。早期に改良整備ができるようさらに強く要望します。

Q 馬場目川中州の土砂などを除去してください。

A 県で過去に何回か土砂の除去を実施していましたが、ここ数年行われていませんでした。相当の土砂が溜まつて中州が大きくなり、川幅が狭くなつて上流部の災害が心配されたことから、町では現状の写真を貼付して県に要望しました。その結果、新年度予算で除去すると回答をいたしております。

## 全面避難解除を目指し、 地すべり防止工事を進めていきます

猿田沢・大ナコ地区地すべり災害は、県が事業主体の「災害関連緊急地すべり防止事業」の恒久対策抑止工のアンカー工と温泉駐車地への鋼管杭打工が完成しました。

12月3日に、避難されているご家族、墓地関係者、関係各機関に対し、現地で工事の進捗状況など説明会を開催しました。現地説明会終了後「災害対策連絡協議会」を開催し、避難解除などについて協議・意見交換をしました。その結果、現場は伸縮計の変化や地すべり変動、ひずみもなく、地すべり活動は沈静化し「安全性の確保が図られた」との結論を得ました。

このことから、ただちに町対策本部会議を開催して、工事施工後の状況把握と、万一の事態に備え、新しく現場に地中伸縮計と自動警報装置の設置や、また、万が一の場合は再避難もあり得ることを条件に、平成14年12月20日付けで避難されている4世帯に対し、全工事の完成と融雪期の施工効果や観測試料の分析結果が終了するまで、「一時避難解除」の決定をしました。

# まもなく所得税・町県民税の申告相談が始まります

今年も町県民税と所得税の申告相談が二月六日（木）から始まります。申告相談では、平成十四年中（平成十四年一月から十二月まで）の収入と支出（経費）についてお聞きします。それぞれの金額を確認できる帳簿や書類、証明書、領収書などをお持ちください。

## 申告が必要な方は

▽平成十五年一月一日現在、五城目町に住所があり、平成十四年中に所得があつた方。（税務署に確定申告書を提出した方は必要ありません）

▽給与所得者で勤務先からの提出がない方。農業所得などの給与以外の所得がある方。

※町県民税や国民健康保険税は、前年の所得（平成十四年一月一日～同年十二月三十一日に得た所得）を基に計算します。平成十四年中に得たすべての所得を申告しましょう。

## お持ちになるものは

▽印鑑  
▽申告書

▽社会保険料（国民健康保険、国民年金など）、生命保険料、損害保険料、医療費などの控除を受け

る方は、それらの証明書または領収書。

▽給与所得者の方は、源泉徴収票または事業主の支払証明書。

▽営業やその他の事業をしている方は収入や必要経費の分かる帳簿、領収書など。

します。

税務署・役場税務課では、確定申告の相談や記帳指導を行っています。お気軽にご相談下さい。

## 税金は納期内に納めましょう

### 農業所得は収支計算で

農業所得は、実際の収入金額から実際の必要経費を差し引く収支計算によって所得金額を算出することが原則です。

現在、主に比較的規模の小さい農家の方々は農業所得標準（収入に対し、一定の所得率を乗じる方法）を適用して申告を行っていますが、平成十六年以降、今使っている農業所得標準は

税金は社会の基本的なルールです。日ごろから納税のための準備をして、納期内の納付を心がけましょう。



申告の準備はお早めに

# 所得税・町県民税の申告相談日程

※受け付け時間は午前8時から午後3時までです。ご注意ください。

地区名	月日(曜日)	町内名	会場
6日(木)	広ヶ野・希望ヶ丘・今町・御藏町	小池町・川原町・新町・一番町	役場二階
7日(金)	田町・古川町・長町	紀久栄町・新畑町・矢場崎・仲町	正庁
10日(月)	米沢町・畠町	築地町・昭辰町・雀館	森山地区
12日(水)	岡本1区・野田	岡本2区・浦横町	森山地区
13日(木)	下山内・上山内	富田・黒土（1区・2区）	富津内地区
14日(金)	19日(水)	八田・台・御藏下・脇乙	公民館
17日(月)	20日(火)	落合・高千・北々口・小倉	役場二階
18日(火)	21日(金)	高崎・上高崎・館越	正庁
2月	24日(月)	館町・中川原・下高崎・久保	役場二階
3月	25日(火)	上樋口（上・下）・樋口・上田町・新里町	役場二階
13日(木)	26日(水)	岩城町・東磯ノ目・西磯ノ目	役場二階
12日(水)	27日(木)	湯ノ又（1～4区）・小川口	役場二階
11日(火)	28日(金)	浅見内（1～6区）	役場二階
10日(月)	4日(火)	帝釈寺・町村	役場二階
大川	馬場目	内川	五城目
13日(木)	大川1区・4区	門前・蓬内台・寺庭・小野台	役場二階
12日(水)	大川2区・3区	恋地・坊井地・杉沢・合地	役場二階
11日(火)	7日(金)	恋地・山莊	役場二階
10日(月)	6日(木)	セントラル	役場二階
9日(水)	5日(水)	ふれあいセンター	役場二階
8日(火)	4日(火)	農村環境改善センター	役場二階

必要な書類を用意して相談に臨みましょう

65歳以上の皆さん

# 平成15年4月から平成18年3月までの 介護保険料額を改正します

介護保険事業は、広報ごじょうめ10月号・11月号でもお知らせしたとおり、今後、サービス利用者や介護サービスの費用が増えることが予想されることから、現在いただいている保険料額では運営できなくなると考えられます。

このことから、今まで基準月額3,000円だった介護保険料を、平成15年4月から平成18年3月までの3年間、月額3,900円に値上げします。

基準月額

3,000円から  
3,900円へ

## ●平成15年4月からの介護保険料額（65歳以上の方）

区分	対象者	これまでの保険料 (平成12~14年度)		これからの保険料 (平成15~17年度)	
		月額保険料	年間保険料	月額保険料	年間保険料
第1段階	・町民税非課税世帯で老齢福祉年金受給の方 ・生活保護受給の方	1,500円	18,000円	1,950円	23,400円
第2段階	・町民税非課税世帯の方	2,250円	27,000円	2,925円	35,100円
第3段階	・本人が町民税非課税で世帯員に町民税課税者がいる方	3,000円	36,000円	3,900円	46,800円
第4段階	・本人が町民税課税で年間の合計所得金額が200万円未満の方	3,750円	45,000円	4,875円	58,500円
第5段階	・本人が町民税課税で年間の合計所得金額が200万円以上の方	4,500円	54,000円	5,850円	70,200円

## ●介護保険料額の決め方

①平成15年度から19年度までの高齢者人口・要介護認定者数・在宅サービス量・施設サービス利用者の推移をこれまでの実績を見て予測します。

②平成15年度から17年度までの介護サービス費用をさらに予測し、これに見合った保険料額を計算します。

③予測されたサービス費用額や利用者数、計算された保険料額が適正かどうか、町の介護保険事業計画策定委員会で検討し、事業計画書としてまとめ上げます。

④計画書に基づいて算定された保険料額が議会で承認されて、平成15年4月からの保険料が決定しました。

介護保険は社会全体で介護の負担を支え合う制度です。  
みんながサービスを受けられるよう、しっかり保険料を納付しましょう。

# 叙勲

このほど平成十四年秋の叙勲で、新谷秋藏さん（七十七歳　米沢町）が食品衛生功労者として勲五等瑞宝章を受章されました。また、猿田光さん（八十八歳　上樋口・上）が高齢者叙勲として勲五等瑞宝章を受章されました。

新谷 秋藏さん（七十七歳　米沢町）



故 猿田 光さん（八十八歳　上樋口・上）



猿田さんは、昭和十一年から馬川青年学校や馬場目青年学校、馬場目中学校など町内各小中学校において三十八年間にわたり教職を務め、馬場目中学校教頭や杉沢中学校長などを歴任し、学校教育、社会教育の発展と充実に尽力されました。また、上樋口（上）町内会長や町体育協会理事やゲートボール協会役員などを長年務め、町の発展にも貢献されています。（平成十四年十二月二十一日逝去）

## 佐藤憲夫さんが最優秀賞 平成十四年度「あきたの文芸」

平成14年度「あきたの文芸」川柳部門において、佐藤憲夫さんが最優秀賞を受賞されました。

このほか、町内からは次の2人が入賞されました。おめでとうございます。

■最優秀賞 佐藤 憲夫

■奨励賞 加藤 ひさ

細田 陽炎（敬称略）



## 創立二十周年記念式典を開催

十一月十四日、今年で二十周年を迎えた町水泳協会が二十周年記念式典を開催しました。

町水泳協会は、昭和五十四年に「屋内温水プール」が完成して三年後の昭和五十七年に、秋山三男さんを会長に発足し、今年で創立二十周年を迎えています。

式典では町水泳

協会会长の阿部三郎さんがあいさつを行ったほか、協会功労者として、秋山三夫さん、遊佐明さん、小武海ひろみさん、佐藤由美子さんの四人に表彰状が贈られました。



十二月十一日、赤倉山荘を会場に「一人暮らし交流会」が行われました。この交流会は、七十歳以上のお年寄りを対象に、地域社会への参加、孤独感の解消、健康増進を図ろうと毎年町の社会福祉協議会が開催しています。当日は約六十人の方が

集まり、血压測定や健康相談を受けたり、温泉や昼食を楽しみました。コスモスボランティアのみなさんが交流会のお手伝いをしてくださったり、麗秋流春浪会のみなさんが踊りを披露するなど、参加したみなさんは、笑顔いっぱいで交流会を楽しみました。



# わらしへ体験塾だより①

昨年4月から学校週5日制になりましたが、地域の子どもたちの様子はいかがでしょうか。それぞれスポーツなどいろいろな活動に励んでいるところでしょう。

ここで、またちょっと視点を変えて、自分の子どもは「こんなことに興味がありそうだ」「こんなスポーツもできそうだ」と考えてみてはいかがでしょうか。

わらしへ体験塾では、子どもたちのいろいろな興味・関心・好奇心に応えられるように、たくさんのプログラムを準備し、その道のベテラン指導者が、心を込めて指導しています。体験塾が子どもたちのすてきな出会いの場になり、思いがけない発見のきっかけになつてくれればと願っています。ぜひわらしへ体験塾にご参加下さい。



たのしそう!  
ほくもさんかします。

## わらしへ体験塾日程

31(金)	26(日)	25(土)	24(金)	19(日)	18(土)	17(金)	12(日)	11(土)	10(金)	6(月)
茶道	囲碁	俳句	華道	野球	日本舞踊／社寺めぐり	野鳥観察	水泳	七宝焼教室(陶芸)	絵画／五城目町の縄文	わらしへ土鉢作り
				卓球／バスケット／バレー	コーラス	ソフトテニス	水泳	陶藝／将棋／川柳	卓球／バスケット／バー	子どもふれあい広場
16 30 18 00 00 30 11 00 30	10 00 11 30 10 00 15 30	10 00 15 30 10 00 15 30	14 00 15 30 10 00 10 30	16 00 16 00 10 00 10 00	10 00 10 00 10 00 10 00	14 00 15 30 10 00 10 00	10 00 10 00 10 00 10 00	14 00 15 30 10 00 10 00	14 00 15 30 10 00 10 00	14 00 15 30 10 00 10 00
町民センター	町民センター	町民センター	広域体育館	スパーク五城目	町民センター	町民センター	町民センター	町民センター	町民センター	町民センター

右の写真は第一回目の絵画教室に参加した畠沢美香さん（五城目小4年）の体験の様子です。



美香さんは、「（美香さんが家に帰つてきて）絵のこと、大人とふれあうことなども喜んで話していました。大変よい企画だと思います。もっとたくさんの方たちが参加してくれればいいですね。」とわらしへ体験塾の感想を話してくれました。

男とは搖るぎなきもの石の斧	下山内	大石	一粹
平行線父も息子も意地になり	新里町	加藤	円心
わが人生賞罪なしで善しとする	畠沢町	一関	北柳
煙	新里町	下山内	
里神楽心に着せたい舞の袖	細田ミナ	大石	一粹
新春の一隅にあるわが齡	畠沢町	新里町	
軒より樹に蜘蛛の大網小雨とり	上田町	細田	一粹
雪つらなり今朝の陽に照る	大原春	新里町	
巡の來し千支の羊はわれと子も	下樋口	細田	一粹
うから集ひて茶の間賑はふ	工藤誠子	大原	新里町
百三十年の風雪に耐えた萱の家	畠沢町	上田町	下山内
いただくコーヒ－いろり火やさし	細田ゆう子	阿部誠子	大石
わが町の商工業継ぐ若きらの	上田町	阿部誠子	一粹
熱き野球は東北制覇す	新里町	細田ゆう子	新里町
新町	山平富子	阿部みわ	新里町

- ・11月14日 楽器演奏・歌・踊り  
内川小学校
- ・11月20日 踊り・尺八・民謡  
つむぎひばりの会4人、踊り・石川チヤさん、佐々木ユリさん、民謡・小柳ハツさん、尺八・金野金五郎さん
- ・11月25日 理容奉仕  
小杉田啓一さん(今町)
- ・11月29日 メガネ2組  
式萬圓堂 藤井さん
- ・11月29日 あきたこまち10周年  
内川小学校6年生

### 交通事故防止の講演会を開催

問い合わせ先  
役場生涯学習課 (☎852-4411)

五城目地区公民館では、交通事故防止をテーマに新春「講演会」を開催します。  
 ▷日 時 1月22日(水)19時～  
 ▷会 場 五城館「多目的ホール」  
 ▷演 題 「交通事故防止に向けて」  
 ▷講 師 五城目警察署交通課長  
小松芳美さん  
※入場料は無料です。

### 役場庁舎管理人を募集

▷職 種 役場庁舎管理人  
 ▷募集人員 1人  
 ▷雇用期間 平成15年2月1日から平成15年7月31日まで(以降任用期間の更新も可)  
 ▷基本賃金 1勤務につき5,000円  
 ▷勤務時間 週40時間以内とする。原則夜勤(休日日勤有り)  
 ▷その他 社会保険、雇用保険への加入など  
 ▷申し込み 1月17日(金)まで、役場総務課に履歴書を添えてお申し込み下さい。

※詳細についてのお問い合わせは、役場総務課 (☎852-5332)まで

## 気持ちいい汗かいてみませんか 各種スポーツ教室の受講生を募集

町中央公民館では、1月からの各種スポーツ教室の受講生を募集します。冬場はどうしても運動する機会が少くなりがちです。ぜひこの機会に体育館や温水プールを利用し、気持ちいい汗をかいてみませんか。

### 水泳教室第3期

▷対 象 園児・児童  
 ▷期 間 1月21日(火)から2月28日(金)  
 ▷会 場 屋内温水プール  
 ▷定 員 園児コース40人  
初球コース80人  
中級コース45人  
 ▷受 講 料 無料  
 ▷申し込み 随時受け付けております。屋内温水プール窓口にお申し込み下さい。(定員になり次第締め切ります。)

### 健康スポーツ講座第3期

▷対 象 町内のあればどなたでも参加いただけます  
 ▷種 目 アクアピクス・エアロピクス・初級水泳  
 ▷期 間 1月22日(水)から3月1日(土)  
 ▷会 場 屋内温水プール・広域五城目体育館(第2第3体育館)  
 ▷受 講 料 第1期・第2期受講済みの方は1,500円  
新規受講の方は3,000円  
 ▷定 員 50人  
 ▷申し込み 随時受け付けております。広域五城目体育館事務室にお申し込み下さい。(定員になり次第締め切ります。)

### 青壮年スポーツ講座

▷対 象 町内のあればどなたでも参加いただけます  
 ▷種 目 ソフトバレーボール・卓球・バドミントン・ミニテニス・ストレッチ  
 ▷期 間 1月21日(火)から2月27日(木)までの毎週火・木曜日  
 ▷会 場 広域五城目体育館  
 ▷受 講 料 1,500円(保険料込み)  
 ▷申し込み 1月14日(火)まで、広域五城目体育館事務室にお申し込み下さい。

各講座のお問い合わせは、広域五城目体育館 (☎852-4415)まで

あけましておめでとうございます

今年もみなさまの健康にお手伝いさせていただきます

初売りは1月2日から

ご来店のお客様に粗品プレゼント!

プレゼントの数に限りがあります。お早めに。

五城目 中央ドラッグ

五城目町朝市通り ☎852-3217



あけましておめでとうございます

ことしもいい夢、まっすぐに。

空に向かって、まっすぐに伸びる青竹のように、  
しんさんは、皆さまとこの街とともに、  
成長し続けてまいります。

ことしも、しんさんはよろしくお願ひいたします。



まごろかよう

五城目信用金庫 本店 ☎852-2115(代)

ホームページアドレス <http://www.shinkin.co.jp/gojome/>

# INFORMATION

知つて便利 町からのお知らせ

## パソコン教室受講生を募集します

問い合わせ先  
役場生涯学習課（☎852-4411）

2月は「基礎知識教室」を開催します。各種ソフトを習得する前に、ウインドウズの基本構成・フルダ管理などを覚えることが上達への近道です。

### ●ウインドウズ基礎知識教室 (1コース5時間)

土日日中コース

- ・2月15日(土) 9時30分～15時30分
- ・2月16日(日) 9時30分～15時30分
- ・2月22日(土) 9時30分～15時30分
- ・2月23日(日) 9時30分～15時30分

※各コースとも定員は10名。

1月15日(水)より生涯学習課にてお申し込みを受け付けます。

## 空き公営住宅の入居者を募集しています

問い合わせ先  
役場建設課（☎852-5252）

### ▷申し込み資格

- ・月額所得20万円以下の方
- ・同居家族がいて住宅に困窮されている方

(広ヶ野団地)

▷住 宅 27号 (木造平屋建て・築22年)

▷場 所 高崎字行内沢101-1

▷家賃月額 8,600円～14,300円  
(所得によって異なります)

▷敷 金 家賃の3か月分

▷入居予定日 2月1日(土)

※募集期間は1月15日(水)まで。申込用紙は役場建設課に準備しています。

## 自宅がキャンパス 放送大学の4月入学生を募集

問い合わせ先：放送大学秋田学習センター（☎831-1997）

放送大学はテレビ・ラジオ（スカイパーカクTV！）で授業を行う、正

規の大学です。

学部では人文・社会・自然・産業等幅広い分野の約300科目から学べます。また、大学院では66科目から好きな科目を選択し、高度で専門的知識・技術を習得できます。

### ▷募集学生

〈教養学部〉

全科履修生（卒業を目指す）

選科履修生（1年間修業）

科目履修生（6ヶ月間修業）

〈大学院〉

修士科目生（6ヶ月修業）

### ▷募集期間 12月15日(日)～

平成15年2月28日(金)

※資料請求やお問い合わせは、放送大学秋田学習センター（☎831-1997・http://www.u-air.ac.jp/hp）まで

## 最低賃金は時間額605円です

問い合わせ先  
秋田労働基準監督署（☎865-3671）

平成14年9月30日から県内の最低賃金が時間額605円に変わりました。

使用者は、労働者に対してこの最低賃金額以上の賃金を支払うことが義務づけられています。

また産業別最低賃金も改正されましたのでご注意下さい。

## あきたへ あなたも あしたから… Aターン就職のご案内

問い合わせ先  
ハローワーク秋田（☎864-4111）

Aターンには、Uターン・Iターンすべてを含めたALLターンと、AKITAヘターンの意味が含まれています。

県外で生活されている方などでAターン就職を希望されている方は、ぜひAターン登録にお申し込み下さい。

登録すると、2月・6月・12月にハ

ローワークより求人情報一覧が提供されるほか、各種面接会の案内や、Aターン情報誌なども提供されます。

### ▷登録・お問い合わせ

ハローワーク秋田（864・4111）

※ハローワーク秋田は1月6日(月)からご利用いただけます。

## 社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先  
町社会福祉協議会（☎852-5192）

### ▷香典返しに代えて

・11月13日 5万円 千葉幸四郎さん  
畠町 (亡父一郎さん)

・11月15日 3万円 荒川光廣さん・  
周治さん 仲町 (亡母ミヨさん)

・11月18日 3万円 伊藤 薫さん  
下山内 (亡父勇さん)

・11月19日 3万円 小玉明弘さん  
新畠町 (亡母ノフヱさん)

・11月20日 3万円 石井金也さん  
秋田市 (亡父金五郎さん・  
亡母アヤノさん)

・11月22日 2万円 加賀谷勝栄さん  
上田町 (亡母ユキさん)

・12月6日 3万円 森セツ子さん  
雀館 (亡夫久雄さん)

### ▷ご寄付

・12月6日 8,500円 湖東総合病院  
(病院祭チャリティーバザーの売り上げの一部)

## 森山荘に寄せられた善意

問い合わせ先  
養護老人ホーム森山荘（☎852-3263）

・11月3日 セリ3.3%  
石井久一さん (小倉)

・11月6日 テレビ 学習発表  
馬場目小学校

・11月12日 清掃奉仕 交流会  
五城目高等学校

・11月13日 おゆうぎ 交流会  
五城目保育園

ボイラーフルードの10年保証

すぐに伺います。  
お電話ください。

修理します。  
風呂釜でも  
どんなボイラーフルードも  
修理します。

業界に衝撃!!  
当店だからできるこの保証

ボイラー・風呂釜・灯油・プロパン・車検  
お鍋の炎を燃やして…

お鍋ワタナベ燃料

☎018-852-3355

30カラープリント  
分仕上げ!!

高画質純正フジカラープリント  
イトウカメラ

伊藤写真館

五城目町ガーデン松竹向かい ☎018-852-3667

あつ!  
とおどろく洗車の大革命!  
タオルでの手洗い洗車を超える  
魔法の布ソフト洗車機  
愛車を傷つけない  
魔法の洗車機 南秋初登場

湖東商事

五城目町大川国道7号線沿い ☎875-3550・4317



# 1月町民カレンダー

January  
2003

※このページに載せる楽しい写真、  
イラストなどをお待ちしています。  
「広報ごじょうめ」担当より

日	月	火	水	木	金	土
12月29日		31	1月1日	2	3	
			○元日 ○消防年始特別警戒 (3日まで)			
5	○なんでも健康相談 (ケアセンター五城目・13:00~15:00) ○母子手帳交付妊婦相談 (ケアセンター五城目・9:00~15:00) ・印鑑を持参してください ○消防出初式 (役場前・9:00~)	7	8	○麻しん予防接種 (湖東総合病院・受付・13:00~13:30・対象:平成13年11月・12月生まれ)		11
12	13 ○成人の日	14 ○町内小中学校・幼稚園3学期始業式	○認可保育園入園申請受け付け (役場町民談話室・9:00~17:00・17日まで) ○三種混合予防接種3回目 (湖東総合病院・受付・13:00~13:30・対象:平成14年1月~3月生まれ)	16	17 ○乳幼児健康相談 (ケアセンター五城目・平成13年12月生まれ・受け付け10:00~10:30・平成14年7月生まれ・受け付け13:00~13:30)	
19		21 ○乳児健診 (ケアセンター五城目・受付・12:45~13:15・対象:平成14年3月6月・9月生まれ)	22 ○三種混合予防接種1回目 (湖東総合病院・受付・13:00~13:30・対象:平成14年4月~6月生まれ)		24	25
26	○なんでも健康相談 (ケアセンター五城目・13:00~15:00) ○母子手帳交付妊婦相談 (ケアセンター五城目・9:00~15:00) ・印鑑を持参してください		30		2月1日	

**jimny**  
**WILD WIND**

車両本体価格 149.8万円

【主な特別装備】

エアコン・パワステ・MD/CDカセットステレオ・パワー・シード・ハンドアロウ・キーレスエントリー  
リヤワイパー・電動リモコンカラー・ヒーター・フォグランプ・ABS・SRSエアバッグ・専用メータークラスター  
専用インテリアパッケージ・専用シルバーメーター・本革シート・専用ステアリングホイール  
専用アルミホイール・専用フロントシート表皮・専用ケンタウム・遮音ガラス・スマートガラス

あけまして  
おめでとうございます

**(有)佐藤自動車 整備工場**

代表 佐藤義行

南秋田郡五城目町一番番地 (018) 852-2059

なつかしの

## ごじょうめのわらひだ

(「わらしだ」とは五城目弁で、「子どもたち」の意味です)

作: 大石清美



## おくやみ申し上げます

小野	一義さん	69歳	11月 2日	浦 横町
伊藤	正三さん	93歳	11月 2日	大川2区
伊藤	兼五郎さん	79歳	11月 4日	畠 町
久保市	修さん	35歳	11月 5日	広ヶ野町
小玉	ノフエさん	88歳	11月 8日	新畠町
森	久雄さん	70歳	11月 9日	雀 館
小佐	浜藤	96歳	11月12日	浅見内4区
佐	ソヨさん	81歳	11月12日	中 村
加賀谷	ユキさん	98歳	11月13日	上田町
谷	地林	96歳	11月20日	紀久栄町
伊佐	テツエさん	86歳	11月21日	落合中
伊佐	春和さん	55歳	11月21日	落 谷
伊大	藤三太郎さん	86歳	11月22日	落 畠
廣瀬	久吉さん	80歳	11月25日	昭辰町
一美さん	78歳	11月30日	昭辰町	

※「おくやみ・おたんじょうびコーナー」への掲載を希望しない方は、届け出の際にお知らせください。

## おたんじょう おめでとうございます

はじめまして  
高橋 采祥 です  
よろしくね！



「笑顔のかわいい  
女の子に育ってね！」  
お父さんより

高橋	采祥ちゃん	11月 1日	守・陽子	門前
藤	舞泉ちゃん	11月 5日	憲司・いおり	広ヶ野
工	晃弘くん	11月 5日	政明・佐世子	東磯ノ目
菊	玖留弥ちゃん	11月 8日	秀雄・瑞巳	新里町
泉	洋子ちゃん	11月 8日	剛・眞寿子	杉沢
石	まなか香ちゃん	11月13日	昭夫・愛	新里町
越	愛玲ちゃん	11月19日	貴郎・マキ子	館町
河	みよし義くん	11月25日	一義・聖子	築地町
菅				

## 町の人口と世帯(平成14年11月末現在)



	前月比		昨年比	
人口	12,636	(-23)	(-188)	
(男)	5,976	(-15)	(-84)	
(女)	6,660	(- 8)	(-104)	
世帯	4,116	(+ 7)	(+36)	

●明けましておめでとうござります。皆さんはお正月をどのように過ごされていますか? 今月の表紙は幼稚園のものつき会です。みんなおもちゃ好きで、大きな餅が大人気でした。子どもたちに「お正月におもちを二つ重ねてみかんをあげるのは何もち?」「つづいてください。みんな優秀! でもこの鏡餅、なんで丸い形で重ねた姿は一年をめでたく重ねるという意味」だそう。さらにみかんは「橙(だいたい)を使い、代々家が大きくなるよう」と願いあるようですね。十一日は「鏡開き」の日です。今年一年の健康と幸運を祈って、家族みんなで鏡餅を食べましょうね!

柴

編集後記